

平成25年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	2. 保育園一般事務費
項	3. 児童福祉費	中事業	
目	4. 保育園費	担当所属	子育て支援課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第1章	「思いやりと希望にみちたまちづくり」～保健・福祉の充実、子育て・子育て環境の充実～	5年間計画額	
経常	単独	計画	0	0	3,532		基本施策4	安心して子どもを産み育て、子育てしやすいまちにします	平成23年度	-
									平成24年度	-
									平成25年度	-
							施策1	保育サービスの拡充を図ります	平成26年度	-
								平成27年度	-	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	70	
本年度当初査定額	70	3,471

財源内訳	県支出金						その他	一般財源
本年度当初要求額	0						70	△70
本年度当初査定額	70						0	3,401

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 保育園の事務管理に係る諸経費です。 また、職員向けの研修や、障害児保育担当者向け巡回指導及び個別支援検討会議を開催したり、佐倉市アレルギー対応検討委員会を開催します。</p>	<p>(事業の目的) ・保育園運営、委託等の事務経費を、一括で計上し、事務の効率化を図ります。 ・保育に欠ける乳幼児を健全育成するために、保育内容の充実を図るとともに、全園が一定水準で保育ができるよう、保育の質の向上、見直しを図ります。</p>	<p>(事業の効果) 保育の質の向上を目的とした研修等を実施することにより、保育内容の充実や一定水準の保育の提供を確保するとともに、事務の効率化を図ることで、保育園入園児童の処遇及び保育環境の向上が期待できます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 臨時職員の募集を新聞折り込み等の広告を利用しているが、臨時職員(特に保育士)が不足している。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 臨時職員が不足しているため、募集のための広告費を増やし、臨時職員の確保に力をいれた。</p>	<p>(見積についての特記事項) ・臨時職員募集のための広告費を2回分から3回分に増やし臨時保育士の確保を行っていく。 ・一時預かり・特定保育で使用する帳票類の冊子数を減らし、広告費を確保している。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
08	236	236	0
09	159	159	0
11	1,042	991	51
12	168	115	53
14	1,234	2,107	△873
19	632	657	△25

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	15	02	02	03	06	00	安心こども基金事業費補助金	70	70	70	0
差引一般財源								△70	3,401	△70	3,471